



☆本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます。

秋のお楽しみ 収穫祭は11月14日開催です

朝晩に、ふと肌寒さを感じるようになると、すぐそこに恵みの秋が。公園ではもう収穫祭の準備が始まっています。

農園では、サトイモやサツマイモがおいしそうに育ち、炭焼き広場では、焼き芋用のかまどづくりが急ピッチで進んでいます。



今年は、開園以来ずっと使ってきた焼き芋用のドラム缶を更新。これまで以上においしい焼き芋が期待できそうです。

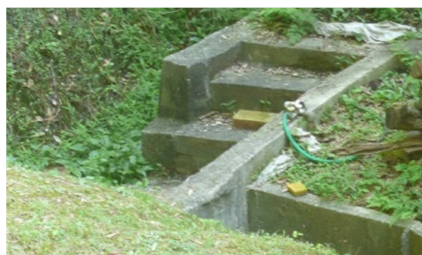
毎年写真撮影で人気の案山子も、今年はどんなキャラクターが登場するのでしょうか。お楽しみに。

11月14日は、楽しいこと、おいしいもの盛りだくさんのふじやま公園へ！



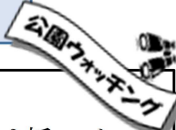
ふじやま農園収穫祭

日時	11月14日(土) 11時 (雨天の場合は翌15日)		
内容	石焼き芋	100円	先着150名
	ふじやま鍋	100円	先着150名
	(引換券は10時半から販売)		
	おもしろゲーム	参加賞あります	
	お楽しみ抽選会	収穫野菜のプレゼント	
	サツマイモ・サトイモ掘り体験	小学生先着30名	



〇〇の水というのが売れているそうだ。地下を通った水は旨いからだ。さて、ふじやまに降った雨はどうなるのか…と公園周辺を歩いてみた。家康に旨い水だとほめられて茶碗を下賜されたという麓の長慶寺にも今は泉の跡？=写真=しか残っていないようだ。ちょっと前まで山肌から湧いていたという古民家のお隣、八幡神社周辺には、ほんのわずか湧水らしきものが側溝を流れている。

近くの、井戸のある家の水量は変わらないところもあるとのことだが、もともと水口山(みなくちやま)といわれたふじやまの水事情は変わりつつあるようだ。



台湾からの一行が、古民家で日本情緒を堪能しました



ったことでしょう。

台湾から国際交流団体「フrendシップ」の一行が、9月12日ふじやま公園を訪れ、古民家で茶道、華道、着付けを体験し日本情緒をたっぷり味わいました。中でも古民家に似合いの和服を着たのが気に入ったようでした。台湾からの一行は、アテンドする人たちとともに一日江戸の風情を楽しみ、さらに川越や国技館を訪れました。日本文化への理解が深ま

第14回古文書講座 開港後の異文化交流の一面を解説

今年の古文書講座は「横浜開港後の外国人遊歩区域について」と題して開催します。江戸幕府はペリー来航による和親条約(嘉永7年=1854年)に引続き、安政5年(1858)年に安政五ヶ国条約を結びました。それにより開港場において外国人が居留地に居住し貿易ができるようになりました。外国人が自由に行動できる範囲は[外国人遊歩規定]により、一般的に開港場からの距離を最大10里(約40km)とするよう定められました。遊歩区域内での外国人と庶民との接触、食事・宿泊、物品の売買などが行われました。本講座では区域の設定や異文化交流について解説します。

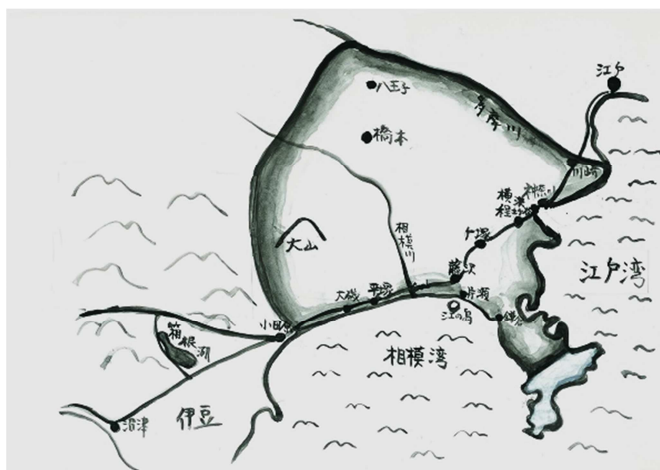
日 時：11月17日(火) 14:00～15:30

会 場：あーすぷらざ5階映像ホール

申込み：往復ハガキで公園管理事務所まで

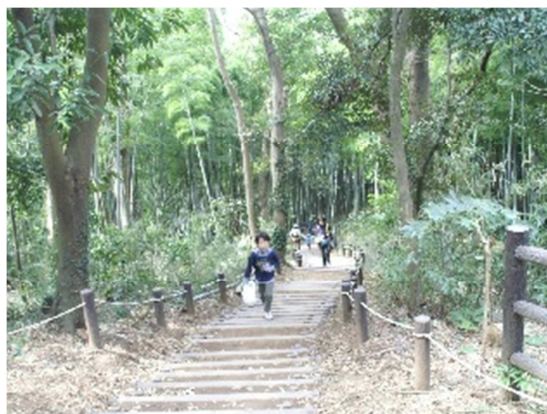
締 切：10月31日(土)必着

定 員：80名 参加費：500円



晩秋のふじやま公園でビンゴラリーを楽しもう！

今年春に第1回を開催して大好評だったポイントラリー＝写真＝に、ビンゴをプラスして楽しさ倍増の第2回ふじやまポイントラリーが11月29日に開催されます。ふじやま公園の頂上を巡る散策路に設けられた16のポイントを探すことによってビンゴなどを楽しむという面白さが加わりました。完走すると前回と同じように公園特製のお汁粉のプレゼントの他、ポイント上位3グループには賞品もあります。



2～5名のグループで、または個人で申し込んで下さい。資格は3歳児以上、定員は100名。人数を明記して往復はがきで本郷ふじやま公園へ、締め切りは11月16日(月)です。

ふじやま公園の植物

チャノキ ツバキ科

お茶席に飾る花の「茶花」ではなく、茶畑では目にすることがない花が長屋門前に今年はたくさん蕾をつけた。花期は10月～11月、ツバキにそっくりな白い花(直径3cm位)はうつむいた感じで下向きに咲く。よりよい茶葉を作るためお茶の生産者は花芽を摘み取り、余分なエネルギーを取り除く。また種(実)から芽を出すことなく挿し木で増やす方法をとっているとか。

清楚で可愛らしいお茶の花を是非ご覧ください。



公園の守り神？ 元大橋口で巨大な蛇の抜け殻を発見！

残暑も峠を越した9月末の公園で、元大橋口を見回っていたスタッフが発見したのが、くにくにくと曲がった蛇の抜け殻。まっすぐに伸ばしてメジャーで測ってみるとなんと長さは大人の身長よりも長い180cmもありました。蛇は苦手という人も多いようですが、抜け殻をよくよく見てみると結構愛嬌のある顔をしています。



年に何回も脱皮し生命力の象徴である蛇は、稲作や財産の守り神として古くから厚く信仰され、“蛇の抜け殻を財布に入れておくとお金が増える”と大切にしている人も多いようです。

皆さんも、そんな言い伝えを信じて、古民家の板の間に置かれている蛇の抜け殻を拝んでみたらどうでしょうか。来年の今頃は、金運がアップしているかもしれません。



平成27年11月度ボランティア活動予定

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	6日(金)	古民家歴史部会 部会	8日(日)
農芸部会 部会	16日(月)	古文書解読勉強会	1日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	4日(水)
里山部会	14日(土) 21日(土)	クリーンアップ	3日(火) 17日(火)
	22日(日)	広報部会	
工作棟部会 部会	11日(水)	ふじやまだより編集会議	7日(土)
子ども工作準備	適時	印刷	11日(水)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	ホームページ制作打合せ	29日(水)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡下さい。

体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
子ども工作 (小学生)	11月15日(日) 10時～11時 〃 13時～14時	松ボックリでクリスマスツリー作り	無料	当日受付 各10名
和布で サンタ	11月25日(水) 13時～15時30分	和布でサンタさんをつくります	無料	11月10日(火) 10名
フラワー アレンジ	11月26日(木) 12月 1日(火) 13時30分～15時30分	クリスマスリース 各日、全1回コース 対象:中学生以上	各 2,000円	11月10日(火) 各8名
押し絵 (全2回コース)	12月 3日(木) 13時～16時 12月15日(火) 〃	ミニ羽子板にお正月のデザインを	1,800円	11月20日(金) 12名
粘土で作る簡 単人形(パブリ ッシュⅢ) (全4回コース)	12月10日(木) 13時～16時 1月7日(木) 〃 2月11日(木) 〃 3月10日(木) 〃	パリーの芸術家風人形、初心者でも楽しく作れます 対象:大人	2,000円	11月24日(火) 10名
押し花	12月11日(金) 13時30分～15時30分	フラワーアレンジデザイン押し花絵	2,000円	11月25日(水) 6名

(1)応募要領：往復はがきに、教室名、氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

(2)応募者多数のときは抽選 (3)持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お知らせ・・・

★ いろり端むかし話の会

いろりの火を囲んで神奈川や日本のむかし話を楽しんでみませんか

日 時：11月19日(木) 10時30分～11時30分

場 所：古民家主屋いろり端

定 員：15名 当日参加自由 無料

★ 区制30周年記念イベント 第16回栄区民祭りに出展

日 時：11月7日(土) 10時～15時

場 所：本郷中学校 校庭・体育館

本郷ふじやま公園はウグイス笛の製作実演と作品の提供を行います

★ 年末餅つき会とミニ正月飾り・まゆ玉飾り・賀状版画刷り

日 時：12月20日(日) 10時～12時 受付：9時45分から

つきたて二色餅販売：200円 150名 ミニ正月飾り：300円 30名

まゆ玉飾り：100円 30名 賀状版画(申の絵)刷り：無料

★ 9月度来園者数 1,582名 27年度累計 10,944名



- ・開 館 時 間： 9時～17時
- ・入 館 料： 無 料
- ・休 館 日： 毎月第1水曜日(11月4日)
- ・クリーンアップ： 毎月第1・3火曜日 10時～11時(11月3日、17日)

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20

TEL：045-896-0590

FAX：045-896-0593